

ルミナイトGW、BW、RGW、RBW、ベースインクホワイト

1. インクについて

- ① 「水性ルミナイトWシリーズ」は水性インクですので取扱いが簡単で型などの洗浄も容易に行うことができます。
- ② インク中には、蓄光顔料やガラスビーズが混入されています。これらは割合沈降し易く、ご使用前には充分攪拌して御使用願います。

2. 機能説明

ルミナイト GW	: 蓄光機能（グリーン発光）
BW	: 蓄光機能（ブルー発光）
RGW	: 蓄光＋再帰反射機能（グリーン発光）
RBW	: 蓄光＋再帰反射機能（ブルー発光）

ルミナイト用ベースインク : 基材色の影響を隠ぺいして軽減

上記機能をそれぞれ良く御理解をされ、タイプを選定頂けます様お願い致します。

3. 印刷について

- ① ルミナイトGW、BW、RGW、RBWのスクリーン印刷の際のスクリーンメッシュは80～100メッシュを推奨いたします。
**上記は目安です。目的や環境等により最適な条件を選定願います。
- ② 水をはじく物には使用できません。対象素材は、ポリエステル、綿です。
御使用に当たっては、予備テストで反射輝度、隠蔽性、堅牢性等を確認してから生産される事をお勧め致します。
- ③ 印刷後は乾燥してからキュアリング（加熱処理）をして下さい。輝度が上ると同時にプリント品の堅牢度が向上します。
- ④ キュアリング条件は素材や加熱装置により異なりますが、160℃～175℃×3分を目安として下さい。

(再帰反射輝度の確認)

- ⑤ 反射輝度及び品位の確認については、目の横の位置にライトを持ち、最終熱処理後のプリント部に光を当てて再帰反射光確認を行って下さい。
(別紙「再帰反射の仕組みと再帰反射光の確認方法」を参照下さい。)

4. 隠ぺいインクについて

被印刷基材が濃色で有る等、蓄光性能に影響を及ぼす場合、下地に白隠ぺいインクをプリントする事をお勧めいたします。蓄光性能をより効果的に発揮させる事が出来ます。

ルミナイトシリーズのベースインクとしては、優れた密着性を有する株式会社松井色素化学工業所様の『ホワイトSWR-N』を推奨しております。詳しくは同製品の取扱説明書をご覧ください。

過去に販売しておりました『ベースインクホワイト』につきましては、これまでにご購入いただいたお客様に限り販売対応が可能です。

- ① スクリーンメッシュは80～100メッシュを推奨いたします。
**上記は目安です。目的や環境等により最適な条件を選定願います。
- ② ベースインクホワイト印刷後、指触乾燥程度迄乾燥しルミナイトWシリーズを印刷下さい。
- ③ ルミナイトWシリーズ印刷後は、**3-③、④**と同様の処理を行って下さい。

5. 注意事項

- ① インクの粘度を下げる時は水で希釈して下さい。
- ② 故意にPHを上げたり、下げたりしますとインクが不安定になりますので、その様な薬品との併用は避けて下さい。
- ③ 保存は冷暗所（20℃）にて、しっかり蓋を閉めて行って下さい。
- ④ 長期間の保存でインクの上部に水が溜まったり、下部に蓄光顔料やガラスビーズが沈降したりする場合がありますが、再攪拌して頂ければ使用に問題はありません。